令和7年6月11日(水)発行

廿日市市立野坂中学校

学校だより 第3号

たびだち





学校教育目標

「夢と希望を持ち、未来をたくましく生きる生徒の育成 〜自立と貢献〜」 キーワード ○夢 ○希望 ○未来 ○絆 ○自立 ○貢献 ウェルビーイング(Well-being)の実現 ●738-0043 廿日市市地御前北一丁目3番1号TEL 0829-38-2001 FAX 0829-38-2569MAIL nosaka-j-soshiki@hatsukaichi-edu.jp校長木村健二

绊祭 2025 (体育大会)

5月24日(土)に予定していた絆祭 2025(体育大会)は、雨天のため残念ながら延期となり、改めて5月28日(水)に実施いたしました。当日は天候にも恵まれ、平日にもかかわらずたくさんの保護者・家族・地域の皆様にお越しいただき、多くの拍手や声援をいただきました。生徒たちは、学級・学年で協力しながら、精一杯力を発揮しました。生徒たちのこれまでの取組の成果をご覧いただけたのではないかと思います。また、PTA 執行部の皆様を中心に、前日までの準備や当日朝からの会場運営のご協力いただきました。ご観覧・ご協力いただきました皆様に、感謝申し上げます。

「百花繚乱 ~咲かせよう 満開のひまわり~」

今年度のスローガンの「百花繚乱」には、様々な種類の花が咲き乱れる様子という意味があります。その花を生徒とし、様々な生徒たちの個性が沢山の花のように開花してほしい。という思いが込められております。また、サブタイトルの「~咲かせよう 満開のひまわり~」には、ひまわりの花言葉が「未来を見つめて」であることから、輝かしい未来に向けてみんなが同じ方向を向いて進んでいこう、そして、みんなの無限大の可能性が花開き、満開のひまわりのようにまぶしい笑顔をお互いが向けあえる絆祭にしたいという思いが込められています。















野坂かかわり隊 (地域学校協働本部)

6月5日(木)地域学校協議会委員の皆様と廿日市市教育委員会生涯学習課長様はじめ地域コーディネーターの皆様による地域学校協議会を開催しました。学校・地域・保護者が一体となって生徒にかかわり、地域ぐるみで生徒の生きる力を醸成するとともに、地域の活性化を図ることを目標に、生徒の地域への貢献活動を支えていきます。



学级旗

学級の団結力を高め、お互いに成長しようという気持ちをもって、各学級で設定した学級目標の達成に向かうため、学級旗の制作に取り組みました。学級旗は、年間を通して教室内に掲示するとともに、学校行事等で使用します。

























| 月日 曜 行事等 給食 S+PHT 配配 11 | 6月後半と7月の行事予定 | | | | | | |
|--|--------------|---|---------------------|----------|-------|-----|--|
| 12 本 | 月日 | 曜 | 行事等 | 給食 | SHR終了 | 部活動 | |
| 13 金 授業参観5-6、修学旅行保護者説明会命 ○ 1600 ○ 14 | 11 | 水 | 3年復習テスト、期末試験試験発表 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 14 土 中体連番季大会予欄日、 15 日 中体連番季大会予欄日、 16 月 | 12 | 木 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 15 日 中体連番季大会予隣日、 | 13 | 金 | 授業参観56、修学旅行保護者説明会6 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 16 月 | 14 | ± | 中体連春季大会予備日、 | | | | |
| 17 火 SC来校、3時間授業 × 1235 × 1 | 15 | | 中体連春季大会予備日、 | | | | |
| 18 水 SC来校、3時間授業 X 1235 X 19 木 O 1600 X X X X X X X X X | 16 | 月 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 19 本 ○ 1600 × 20 金 ○ 1600 × 21 土 1 | 17 | 火 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 20 金 ○ 1600 × 21 土 22 日 23 月 ○ 1525 × 24 火 ○ 1600 × 25 水 期末試験 × 1235 × 26 木 期末試験 × 1235 × 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 ○ 1600 × 29 日 ○ 1600 × 30 月 食に関する指導5億(1年) ○ 1600 × 1 火 ○ 1600 × 2 水 ○ 1600 × 3 木 SC来校 ○ 1600 ○ 4 金 ○ 1600 ○ 4 金 ○ 1600 ○ 5 土 ○ 1600 ○ 6 日 ○ 1600 ○ 7 月 生徒会専門委員会、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 9 水 研究授業・日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 10 木 SC来校 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 □ 13 日 ○ 1600 ○ 15 火 ワックンがけ ○ 1635 ○ 16 水 | 18 | 水 | SC来校、3時間授業 | \times | 12:35 | × | |
| 21 土 22 日 23 月 24 火 25 水 26 木 期末試験 × 27 金 期末試験 × 27 金 期末試験 × 28 土 29 日 30 月 食に関する指導5億(1年) 0 1600 1 火 0 1600 2 水 0 1600 0 1600 0 1600 0 1600 0 1600 0 1600 0 1600 0 1600 0 1600 1 大 1 | 19 | 木 | | 0 | 16:00 | × | |
| 22 日 23 月 ○ 1525 × 24 火 ○ 1600 × 25 水 期末試験 × 1235 × 26 木 期末試験 × 1235 × 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 - - 29 日 - - 30 月 食に関する指導5⑥(1年) ○ 1600 × 1 火 ○ 1600 ○ ○ 2 水 ○ 1600 ○ ○ 3 木 SC来校 ○ 1600 ○ ○ 4 金 ○ 1600 ○ ○ 5 土 - - - - - - - - - - - - - - - - - - | 20 | 金 | | 0 | 16:00 | × | |
| 23 月 ○ 1525 × 24 火 ○ 16000 × 25 水 期末試験 × 1235 × 26 木 期末試験 × 1235 × 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 29 日 30 月 食に関する指導5⑥(1年) ○ 1600 × 1 火 ○ 1600 ○ 2 水 ○ 1600 ○ 3 木 SC来校 ○ 1600 ○ 4 金 ○ 1600 ○ 5 土 ○ 6 日 □ 7 月 生徒会専門委員会、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 10 木 SC来校、 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 □ 13 日 □ 14 月 ○ 1600 ○ 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 1 | 21 | ± | | | | | |
| 24 火 ○ 1600 × 25 水 期末試験 × 1235 × 26 木 期末試験 × 1235 × 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 - | 22 | | | | | | |
| 25 水 期末試験 × 1235 × 26 木 期末試験 × 1235 × 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 29 日 0 30 月 食に関する指導5億(1年) 0 1600 × 1 火 0 1600 ○ 2 水 0 1600 ○ 3 木 SC来校 0 1600 ○ 4 金 ○ 1600 ○ 5 土 ○ 6 日 日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 10 木 SC来校 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 □ 13 日 ○ 1600 ○ 14 月 ○ 1600 ○ 15 火 フックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終棄式 20 日 600 ○ 21 月 週の日 □ 22 火 夏季休業日、 | 23 | 月 | | 0 | 15:25 | × | |
| 26 木 期末試験 × 1235 × 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 29 日 0 30 月 食に関する指導5/6 (1年) 0 1600 × 1 火 0 1600 ○ 2 水 0 1600 ○ 3 木 SC来校 0 1600 ○ 4 金 ○ 1600 ○ 5 土 ○ 1600 ○ 6 日 ○ 1600 ○ 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 10 木 SC来校 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ ○ 12 土 □ □ □ 13 日 ○ 1600 ○ ○ 14 月 ○ 1600 ○ ○ 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ ○ 16 水 ○ 1600 ○ ○ 1600 ○ ○ < | 24 | 火 | | 0 | 16:00 | × | |
| 27 金 期末試験 × 1235 × 28 土 29 日 30 月 食に関する指導5/6 (1年) ○ 1600 × 1 600 ○ 1600 ○ 2 水 ○ 1600 ○ 1600 ○ 3 木 SC来校 ○ 1600 ○ 1600 ○ 5 土 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 1600 ○ 12 土 ○ 13 日 ○ 1600 ○ 12 土 ○ 13 日 ○ 1600 ○ 1600 ○ 12 土 ○ 15 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 160 | 25 | 水 | 期末試験 | × | 12:35 | × | |
| 28 土 29 日 30 月 食に関する指導5⑥(1年) ○ 1600 × 1 1 火 ○ 1600 ○ 1 | 26 | 木 | 期末試験 | \times | 12:35 | × | |
| 29 日 日 30 月 食に関する指導5(6)(1年) | 27 | 金 | 期末試験 | \times | 12:35 | × | |
| 30 月 食に関する指導5⑥(1年) ○ 1600 × 1 火 ○ 1600 ○ 2 水 ○ 1600 ○ 3 木 SC来校 ○ 1600 ○ 4 金 ○ 1600 ○ 5 土 ○ 1600 ○ 6 日 日 7 月 生徒会専門委員会、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 10 木 SC来校、 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 1 13 日 ○ 1600 ○ 14 月 ○ 1600 ○ 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 適信陸上 ○ 1600 ○ 20 日 適信陸上 ○ 1600 ○ 21 月 海の日 ② 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) ② 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) ② 24 木 夏季休業日、期未懇談(午後) ② 25 金 夏季休業日 東京休業日 30 水 夏季休業日 東京休業日 | 28 | ± | | | | | |
| 1 火 | 29 | | | | | | |
| 2 水 | 30 | 月 | 食に関する指導5億(1年) | 0 | 16:00 | × | |
| 3 末 SC来校 | 1 | 火 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 4 金 ○ 1600 ○ | 2 | 水 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 5 土 6 日 7 月 生徒会専門委員会、日本赤十字看護学実習 ○ 16000 ○ 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 15000 × 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 16000 ○ 10 木 SC来校、 ○ 16000 ○ 11 金 ○ 16000 ○ 12 土 □ 13 日 □ 14 月 ○ 16000 ○ 15 火 フックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 16000 ○ 17 木 SC来校 ○ 16000 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 □ 20 日 通信陸上 □ 21 月 海の日 □ 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日 25 金 夏季休業日 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | ε | 木 | SC来校 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 6 日 日 | 4 | 金 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 7 月 生徒会専門委員会、日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 1600 ○ 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1500 × 10 木 SC来校、 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 □ 13 日 □ □ 14 月 ○ 1600 ○ × 15 火 ワックスがけ □ 1635 ○ □ 16 水 「つ 1600 ○ □ □ 17 木 SC来校 □ 1600 ○ □ 18 金 終業式 × 1235 ○ □ 19 土 通信陸上 □ □ 20 日 通信陸上 □ □ 21 月 海の日 □ □ 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) □ □ 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) □ □ 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) □ □ 26 土 □ □ □ 27 日 □ □ □ 28 月 夏季休業日 □ □ □ 29 | 5 | ± | | | | | |
| 8 火 日本赤十字看護学実習 ○ 1500 ○ 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1500 ○ 10 木 SC来校、 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 □ 13 日 □ □ 14 月 ○ 1600 ○ × 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ ○ 16 水 ○ 1600 ○ ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 ○ ○ 20 日 通信陸上 ○ ○ 21 月 海の日 ○ ○ 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) ○ ○ 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) ○ ○ 26 土 ○ ○ ○ ○ 28 月 夏季休業日 ○ ○ ○ ○ 29 火 夏季休業日 ○ ○ ○ ○ | 6 | | | | | | |
| 9 水 研究授業、日本赤十字看護学実習 ○ 1500 × 10 木 SC来校、 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 □ 13 日 □ 14 月 ○ 1600 × 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 □ 20 日 通信陸上 □ 21 月 海の日 □ 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 7 | 月 | 生徒会専門委員会、日本赤十字看護学実習 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 10 木 SC来校、 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 11 金 ○ 1600 ○ 12 土 ○ 13 日 ○ 1600 ○ 1600 ○ 17 本 SC来校 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 ※ 1235 ○ 18 金 終業式 ※ 1235 ○ 19 土 通信陸上 ○ 日 通信陸上 ○ 日 通信陸上 ○ 日 毎の日 ○ 22 以 夏季休業日、期末懇談(午後) ○ 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) ○ 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) ○ 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) ○ 26 土 ○ 27 日 ○ 28 月 夏季休業日 ○ 30 水 夏季休業日 ○ 30 米 夏季休業日 ○ 31 ※ 32 ※ 32 ※ 32 ※ 32 ※ 32 ※ 32 ※ 32 ※ | 8 | 火 | 日本赤十字看護学実習 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 11 金 ○ 1600 ○ 1600 ○ 12 ± 1 | 9 | 水 | 研究授業、日本赤十字看護学実習 | 0 | 15:00 | × | |
| 12 土 13 日 14 月 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 20 日 通信陸上 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 10 | 木 | SC来校、 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 13 日 | 11 | 金 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 14 月 ○ 1600 × 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ 16 水 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 20 日 通信陸上 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 12 | 土 | | | | | |
| 15 火 ワックスがけ ○ 1635 ○ 1600 ○ 17 木 SC来校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 ② 日 通信陸上 ② 日 通信陸上 ② 21 月 海の日 ② 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) ② 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) ② 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) ② 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) ② 26 土 ② 7 日 ② 28 月 夏季休業日 30 水 夏季休業日 ③ 30 水 夏季休業日 ○ 30 小 万季休業日 ○ 30 小 万季休養日 ○ 30 小 | 13 | | | | | | |
| 16 水 | 14 | 月 | | 0 | 16:00 | × | |
| 17 木 SC來校 ○ 1600 ○ 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 20 日 通信陸上 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 15 | 火 | ワックスがけ | 0 | 16:35 | 0 | |
| 18 金 終業式 × 1235 ○ 19 土 通信陸上 20 日 通信陸上 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 16 | 水 | | 0 | 16:00 | 0 | |
| 19 土 通信陸上 20 日 通信陸上 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 17 | 木 | SC来校 | 0 | 16:00 | 0 | |
| 20 日 通信陸上 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 18 | 金 | 終業式 | × | 12:35 | 0 | |
| 21 月 海の日 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 19 | ± | 通信陸上 | | | | |
| 22 火 夏季休業日、期末懇談(午後) 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 20 | В | 通信陸上 | | | | |
| 23 水 夏季休業日、期末懇談(午後) 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 21 | 月 | 海の日 | | | | |
| 24 木 夏季休業日、期末懇談(午後) 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 22 | 火 | 夏季休業日、期末懇談(午後) | | | | |
| 25 金 夏季休業日、期末懇談(午後) 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 23 | 水 | 夏季休業日、期末懇談(午後) | | | | |
| 26 土 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 24 | 木 | 夏季休業日、期末懇談(午後) | | | | |
| 27 日 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 25 | 金 | 夏季休業日、期末懇談(午後) | | | | |
| 28 月 夏季休業日 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 26 | ± | | | | | |
| 29 火 夏季休業日 30 水 夏季休業日 | 27 | В | | | | | |
| 30 水 夏季休業日 | 28 | 月 | 夏季休業日 | | | | |
| | 29 | 火 | 夏季休業日 | | | | |
| 31 木 夏季休業日 | 30 | 水 | 夏季休業日 | | | | |
| | 31 | 木 | 夏季休業日 | | | | |

防災教室 (1学年)

現時点での予定です。変更する場合もあります。

6月10日(火) 廿日市市総務部危機管理課減災推進係より、三浦勇 二様を講師としてお招きし、1学年で防災教室を実施しました。

これまでに日本各地で起こった大きな災害の原因や被害について学ぶとともに、マイ・タイムラインを作成するなどして、身近な災害への備えや災害時の対応について考えました。これからの梅雨の時期、大雨等に対する備えについて、ご家庭でも話し合ってみていただけたらと思います。

